

## 記入例

第五十五号の五様式  
附則第二条の四関係(一)

令和

年寄附分

市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請

令和 年 月 日 士別市長 殿		整理番号	必ず捺印をしてください。	
住所	〒		フリガナ	印
			氏名	
			個人番号	
			性別	男・女
電話番号			生年月日	明 大 昭 年 月 日 平 令

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する規定による）  
枠内の項目（提出日・住所・氏名・性別・電話番号・生年月日）をすべて記入。  
※記載内容について、年内に変更が生じた場合は「申告特例申請事項変更届出書」の提出が必要です。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に係る寄附金の申告書を提出してください。

寄附をした年月日と寄附金額を記入。

#### 1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 年 月 日	円

#### 2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□

ふるさと納税の寄附金額控除を受ける目的以外で所得税や住民税の申告を行う必要がない場合、チェックをしてください。

①地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input type="checkbox"/>
-------------------------------------	--------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、①及び②に該当する見込まれる者をいいます。

- (1) 地方団体に対する寄附金を支払う年数が1年未満の者で、申告書を提出する義務がない者又は同法第15条に該当する者。
- (2) 地方団体に対する寄附金を支払う年数が1年以上5年未満の者で、当該寄附金に係る寄附金税額控除の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者。

ワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が、年間で5団体以下であると見込まれる場合のみ、チェックをしてください。

②地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input type="checkbox"/>
------------------------------------	--------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

令和 年寄附分市町村民税道府県民税寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所			受付日付印
氏名			殿
受付団体名		北海道士別市	